

和歌山県警におけるワークライフバランス等推進状況 及び女性の職業選択に資する情報

和歌山県警察では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）等に基づき「和歌山県警察におけるワークライフバランス等の実現に向けた行動計画」を策定・実施しています。今般、同法第19条第6項及び第21条の規定に基づき、職業生活を営もうとする女性等の職業選択に役立つよう、令和2年度の和歌山県警察における行動計画の実施状況及び女性の活躍に関する情報について公表するものです。

和歌山県警察におけるワークライフバランス等の実現に向けた行動計画

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が成立したことを踏まえ、平成28年3月に「和歌山県警察におけるワークライフバランス等の実現に向けた行動計画」を策定しました。

本計画は、令和2年度までの5年間を取組期間とし、次に掲げる数値目標の達成に向けて取組を推進しています。

- ◆ 職員1人当たりの年次有給休暇10日以上取得
- ◆ 配偶者出産に伴う休暇等1日以上取得率を100%
- ◆ 全警察官に占める女性警察官の割合10%（平成31年4月1日時点）

【令和3年4月に更なる推進に向けて行動計画を改定】

令和3年度から令和5年度までの3年間を新たな取組期間として、次に掲げる数値目標の達成に向けて取組を推進しています。

- ◆ 職員1人当たりの年次有給休暇取得日数12日以上
- ◆ 男性職員の育児休業取得率10%
- ◆ 全警察官に占める女性警察官の割合12%（令和8年4月1日時点）



令和2年度の主な取組状況



男女双方の働き方改革の推進状況

- ◆ 職員の意識醸成
ワークライフバランスの実現に向けた各所属における目標設定
- ◆ 休暇の取得促進
ワークライフバランス休暇取得制度の活用
- ◆ 超過勤務の縮減
ノー残業デーの実効的運用の推進



職員1人当たりの
休暇取得日数を
10日以上とすること
を目標に掲げて
います。

【年次有給休暇の取得状況】

	H28年中	H29年中	H30年中	R元年中	R2年中
全体	6.7日	7.8日	8.6日	9.0日	11.4日
警察官	6.6日	7.7日	8.4日	9.0日	11.3日
一般職員	7.4日	8.5日	9.3日	9.7日	11.6日

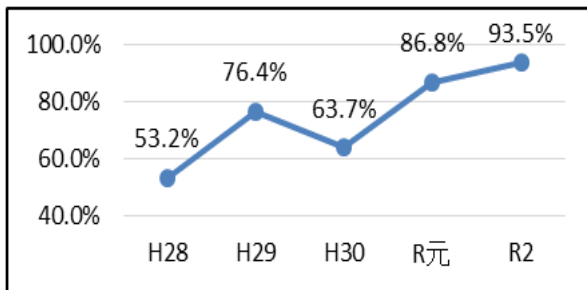
家事、育児や介護をしながら活躍できる職場環境の整備

- ◆育児・介護中の職員が働きやすい職場環境の構築
両立支援制度の利用促進
- ◆円滑な職場復帰への支援
育児休業等取得者を対象とした研修会の実施
- ◆男性職員の家庭生活への関わりの推進
全職員に対する男性の両立支援制度の周知



男女双方の働き方改革を推進し、働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

【配偶者出産休暇取得率】



【配偶者出産休暇等とは・・・】

- ◆ 配偶者出産休暇（3日間取得可）
配偶者の出産に伴う入退院の付き添い等のために取得できる特別休暇をいいます。
- ◆ 男性職員の育児参加休暇（5日間取得可）
配偶者の産前産後期間中に、出産に係る子又は小学校に入るまでの子を養育するために取得できる特別休暇をいいます。

女性の登用拡大と計画的育成

- ◆女性職員の登用拡大
女性未登用ポストへの登用拡大
- ◆施設の整備
交番への女性専用施設の整備
- ◆女性警察官の計画的育成
女性警察官を対象とした研修会の開催



令和2年にはじめて全警察官に占める女性警察官の割合が10%を超えました。

【警察官、一般職員に占める女性職員の割合】

	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
警察官	8.1%	8.7%	8.9%	9.9%	10.6%
一般職員	40.9%	44.9%	43.6%	43.4%	45.2%